

朝来市における森林環境譲与税の活用について

■活用状況

区分	令和元年度～ 令和4年度	令和5年度	計	令和5年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（千円）	132,680	29,500	162,180	49%	老朽化した林道橋の改修等、後年の大型投資に活用する予定です。
譲与額（千円）	244,690	87,160	331,850		

■令和5年度 活用実績（決算額）

区 分	説 明	事業総額 （千円）	事業総額の内訳			
			森林環境譲 与税 （千円）	企業版ふるさ と納税 （千円）	Jクレジット売 払料 （千円）	その他 （千円）
森林ビジョン推進業務	令和4年度に策定した「朝来市森林ビジョン」の進捗管理のため、「朝来市森林ビジョン推進委員会」を設置し、各種施策の推進状況の確認、新規事業の検討を実施しました。	63	63	0	0	0
私有林間伐業務	森林経営管理法に基づき、適切な森林管理が行われていない私有林の人工林を対象に経営管理権を取得し、間伐を実施しました。 ○経営管理権集積計画作成面積：262.51ha ○間伐面積：100.39ha	48,106	16,354	28,846	2,906	0
未利用材搬出支援事業	林地残材を無くすことで、豪雨時における流木被害の軽減を図り、併せて市内木質バイオマス発電所への材の安定的な供給を図るため、未利用材の搬出に係る運搬費の補助を行いました。 ○搬出実績：2,570t	1,947	662	1,167	118	0
「森林管理100%作戦」推進事業	間伐が必要な概ね26年生から60年生のスギ・ヒノキの人工林を対象とした造林事業の補助残（所有者負担分）を支援することで、さらなる森林整備を推進しました。 ○搬出間伐 70.17ha、作業道開設 6,853m	9,885	3,340	5,891	593	61
生活環境保全里山林整備事業	人命・財産の保護及び健全な居住環境の確保並びに適切な里山林の維持管理に資することを目的に、危険木や放置竹林の伐採に要する費用の一部を支援しました。 ○支援件数：32件	7,191	2,445	4,312	434	0
自伐林家育成支援事業	森林所有者自らが所有森林を整備することで、適正な森林に誘導し、公益的機能の向上を図るための意識醸成や技術支援を行いました。 ○フォーラム開催：1回 ○技術研修開催：3回（6日）	3,000	1,020	1,799	181	0
自伐型林業推進事業	持続可能な自伐型林業経営及び森林の公益的機能の増進を図ることを目的に、自伐型林業グループに対して、森林整備等に要する費用の一部を支援しました。 ○間伐面積：7.01ha、作業道開設 2,111m	7,686	2,613	4,609	464	0
薪ストーブ等設置促進事業	市産材の燃料材としての利活用及び木質エネルギーの地産地消、市民の森林整備への参画機会の増加を目的に、薪ストーブ等の設置に要する費用の一部を支援しました。 ○支援件数：5件	2,440	830	1,463	147	0
木育用玩具支給事業	市内の木工業者と連携して木製玩具を作成し、新生児へ配布することで、木育推進、木材の普及啓発を図りました。 ○木製玩具（積み木）作成：200セット	3,190	1,084	1,913	193	0
事務費	意向調査、集積計画作成、その他事業の実施に必要な事務費	1,089	1,089	0	0	0
森林経営管理事業 基金積立金	後年における譲与税の弾力的な運用を図るために積み立てしました。	57,660	57,660	0	0	0
合 計		142,257	87,160	50,000	5,036	61

※企業版ふるさと納税は大東建託株式会社様からの御寄付、Jクレジット売払料は市内外の企業様に買取いただいた収入を充当させていただきました。

■今後の実施計画

既存事業の継続に加えて、令和6年度からは竹粉碎機貸出事業、林業担い手確保対策事業、森林環境教育事業を新たに実施し、朝来市森林ビジョンに基づく森づくりの施策に取り組んでいきます。